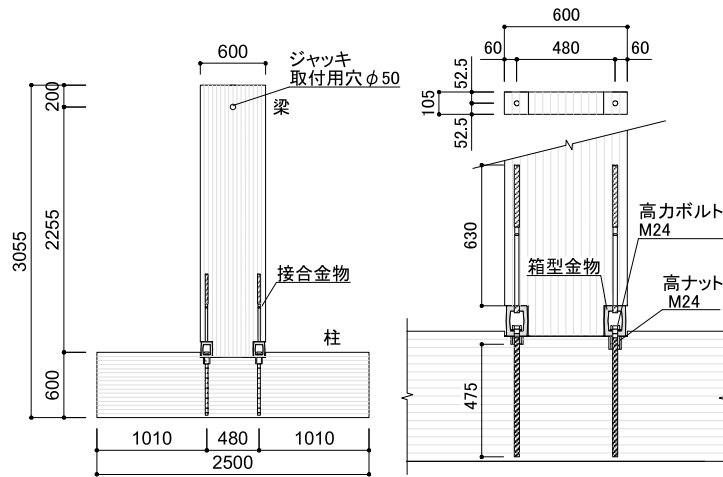
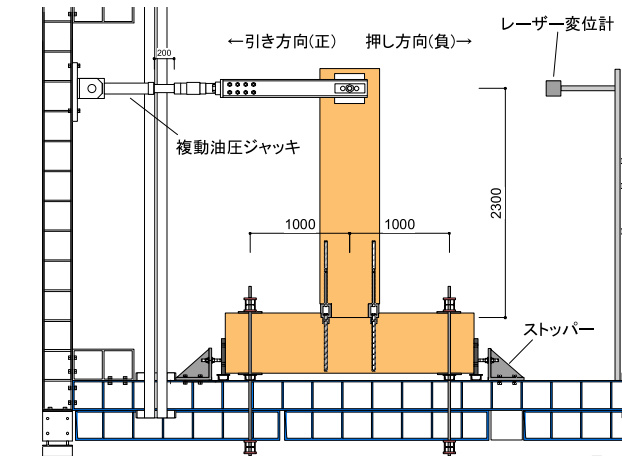


● 姿図・寸法



G-TMCT
試験体図 (単位: mm)



加力装置 (単位: mm)

【使用材料】

母材: 集成材 (スギ E65-F225 断面 105mm × 600mm)

接合具: タフネスコネクター TFC-M655 φ 24+ キューブコネクター 105、ホームコネクター SL-500 φ 24

接着剤: エポキシ樹脂接着剤 ((株) ホームコネクター: AHC-E)

● 適用条件

モーメント抵抗接合部として用いる。

● 概要

105mm × 600mm のスギ集成材に φ 24mm の接合具を、上図の配置で繊維平行方向に 630mm、繊維直交方向に 475mm 埋め込み、エポキシ系接着剤を注入した試験体である。また、箱型金物と木材でせん断力を負担するように、繊維直交方向の母材 (柱側) を 45mm 切り欠き、繊維平行方向の母材 (梁側) を埋め込むように納めている。

なお、試験は正負交番・同一履歴 3 回繰り返し加力とした。

● 接合具 (メーカー、入手方法)

タフネスコネクター工法 (製造: (株) ホームコネクター、販売: (株) スクリムテック)

● 問い合わせ先 URL http://www.scrimtec.co.jp/seihin/h_1.html

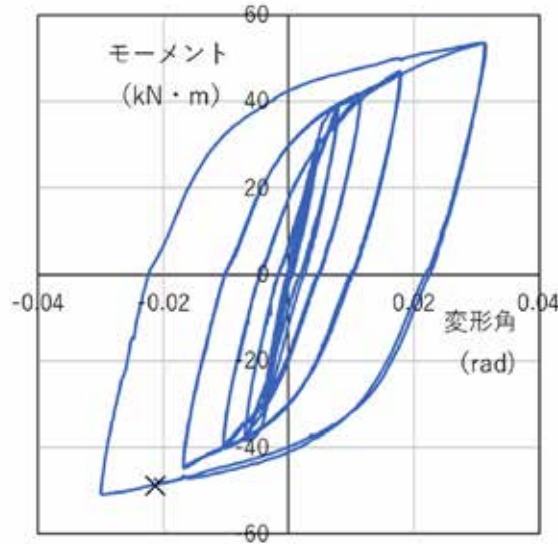
● 特性値

試験体	No.	初期剛性 ($\times 10^2 \text{kN}\cdot\text{m}/\text{rad}$)		2/3Mmax ($\text{kN}\cdot\text{m}$)		2/3Mmax 時変形角 ($\times 10^2 \text{rad}$)		最大耐力 ($\text{kN}\cdot\text{m}$)		最大耐力時変形角 ($\times 10^2 \text{rad}$)	
		K	平均	2/3M	平均	$\delta_{2/3}$	平均	Mmax	平均	δ_{max}	平均
G-TMCT	1	79.0	76.8	35.6	34.1	0.450	0.444	50.9	47.6	2.97	2.40
	2	75.7		34.1		0.450		49.0		2.53	
	3	75.7		32.6		0.431		42.8		1.72	

試験体	No.	塑性率 (μ)		構造特性係数 (Ds)	
		μ	平均	Ds	平均
G-TMCT	1	5.15	4.23	0.33	0.37
	2	4.31		0.36	
	3	3.24		0.43	

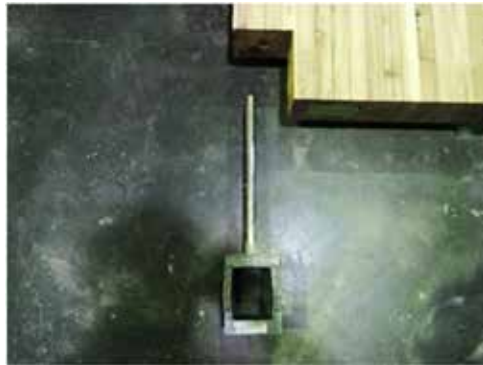
ここでの初期剛性は、モーメント-変形角関係における最大モーメントの0.1倍と0.4倍の点を結んだ直線の傾きとした。

● 荷重 - 変形関係



● 破壊性状

全ての試験体について、タフネスコネクターの破断が生じた。



タフネスコネクターの破断